

平成 19 年 12 月 21 日

各 位

本社所在地 東京都中央区銀座二丁目 16 番 11 号  
会社名 健康ホールディングス株式会社  
代表者 代表取締役社長 瀬戸 健  
コード番号 2928 札幌証券取引所アンビシャス  
問合せ先 経営企画部長 野口 雅之  
電話番号 03-5565-6247  
U R L <http://www.kenkou-hd.com/>

(訂正)「特別損失の発生及び平成 20 年 3 月期中間業績予想並びに  
通期業績予想の修正に関するお知らせ」の一部訂正について

昨日（平成 19 年 12 月 20 日）に発表いたしました「特別損失の発生及び平成 20 年 3 月期中間業績予想並びに通期業績予想の修正に関するお知らせ」につきまして、下記のとおり一部訂正いたします。

記

1. 訂正の理由

中間期の計数につき、決算短信の最終チェックの過程で、数字相違を発見したため。

2. 訂正箇所および内容

訂正箇所には下線を付しております。

【訂正前】

1. 平成 20 年 3 月期 連結業績予想の修正等

(1) 中間期（平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 9 月 30 日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回予想 (A)	8,031	187	172	101	336 円 55 銭
今回修正 (B)	8,667	15	△50	△498	△1,662 円 33 銭
増減額 (B) - (A)	636	△172	△223	△599	—
増減率	7.9%	△92.0%	△129.6%	△593.1%	—

(2) 修正理由

売上は予定通り推移いたしましたが、主要連結子会社である健康コーポレーションの主力商品である豆乳クッキーダイエットの売上が計画通りに推移しなかった結果、適正水準以上の広告費を使った為発生した本年 4 月の大きな赤字を 9 月までに解消できなかったこと、及び連結子会社の在庫評価減 80 百万円の計上により、15 百万円の営業利益に落ち込みました。

経常利益の赤字の主な原因は、営業利益が小額の上に、連結子会社の貸付金等の貸倒引当金 37 百万円を組入れたことによります。また、当期利益は連結子会社の一括償却及び投資損失引当等 343 百万円の特別損失を計上したこと、法人税 100 百万円によるものです。

【訂正後】

2. 平成 20 年 3 月期 連結業績予想の修正等

(3) 中間期 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 9 月 30 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回予想 (A)	8,031	187	172	101	336 円 55 銭
今回修正 (B)	8,667	15	<u>△22</u>	<u>△470</u>	<u>△1,568 円 67 銭</u>
増減額 (B) - (A)	636	△172	<u>△194</u>	<u>△571</u>	—
増減率	7.9%	△92.0%	<u>△112.8%</u>	<u>△565.3%</u>	—

(4) 修正理由

売上は予定通り推移いたしましたが、主要連結子会社である健康コーポレーションの主力商品である豆乳クッキーダイエットの売上が計画通りに推移しなかった結果、適正水準以上の広告費を使った為発生した本年 4 月の大きな赤字を 9 月までに解消できなかったこと、及び連結子会社の在庫評価減 80 百万円の計上により、15 百万円の営業利益に落ち込みました。

当期利益の赤字の主な原因は、連結子会社の一括償却及び投資損失引当等 343 百万円の特別損失を計上したこと、法人税 100 百万円によるものです。

以上